



良いことをキチッと ENJOY ROTARY!



ガバナー 安間みち子

第2620地区のロータリアンに心から感謝！ 良いことをキチッと！ Enjoy Rotary！

19-20 年度 RI のテーマは「ロータリーは世界をつなぐ」でした。
そして RI の新しい「戦略計画」が発表されました。
ガバナーとして、RI 会長の想いをどのように伝えるか、このテーマのもと
クラブとどのようにつながり支援できるかと考え、行動した1年でした。

- * 79クラブすべてを個別に公式訪問すること
- * すべてのクラブに「クラブ戦略計画」を作成してもらうこと
- * 複数クラブによる合同奉仕事業を提唱し利用してもらうこと
- * 地区委員を卓話者として、ロータリー理解のために活用してもらうこと
- * 地区大会ですべてのクラブ会長にアクト大ステージに登壇してもらうこと
- * RLI を推進してクラブの活性化につなげてもらうこと
- * ガバナー月信を電子配信し、地区を身近に感じる内容を心がけること
- * 地区ホームページを充実させ各クラブの活動内容を発信すること

地区幹事、地区役員、各クラブ会長、浜松ハーモニーロータリークラブ
のメンバー、地区ロータリアンの皆さまのおかげで、私は幸せなガバナー
でした。1年間ありがとうございました。



すべての皆さまへ感謝！

安間みち子さんがガバナーノミネーデジグネートに選出された 2016 年 9 月、彼女に「最も楽しんだガバナーになりましょう」と申しました。ガバナーの笑顔が私への報酬でした。その笑みは周囲に笑顔をもたらしました。転換期ともいわれるロータリー。課題も可能性も共にチャンスと捉え、多くの事に Try いたしました。気が付けば、時代は令和 (Beautiful harmony) に。「何か」を感じ取ってくださった皆さまの Fellowship に感謝を申し上げます。そして、一緒に歩み、止まり、走ってくださった浜松ハーモニーロータリークラブとガバナー事務所のお二人に親愛を込め、感謝を申し上げます。

皆で築いた架け橋はこれからの ROTARY に続きます。
ありがとうございました！



地区幹事 中村皇積



2019-20 年度を振り返って (ガバナー補佐編)



山梨第1グループガバナー補佐：井出 隆

昨年7月よりガバナー補佐の大役を仰せつかり、精一杯務めさせていただき所存でございました。ガバナー方針、地区目標を伝える為、3回のクラブ訪問を終えた折、新型コロナウイルス感染拡大という想定しえない事態が発生し、ロータリー活動が中止となりました。今期のIMの開催のご案内もかねて各クラブ訪問を予定した矢先でもありました。開催に向けわがクラブのIM実行委員会一同が全ての準備も整えたところでしたので無念の感を禁じえませんでした。しかし今年度前半での合同奉仕例会、ガバナー補佐杯ゴルフコンペ、地区大会等々大勢の皆さんに参加していただき当初計画が達成でき各クラブとの交流ができたこと大変感謝いたしております。今後とも和と奉仕の精神で頑張っていきたいと思っております。

山梨第2グループガバナー補佐：林 純一



コロナ禍でIMが開催できなかったことは残念でした。1年間グループ内各クラブを訪問させていただいて感じたことはクラブを預かる執行部の皆さんに共通して会員増強・維持の鈍化に対する強い危機感があり、このことが、活動資金の逼迫を招き、奉仕活動を委縮させ、クラブによっては、崩壊、消滅すら現実的な脅威となりつつあるという認識を共有いたしました。どのように会員の増強を図り、退会者を防止するのかは、喫緊の課題であり、対策として、未充填職業分類の充填等技術的にはさまざまな方法があるでしょうが、やはり最良の戦略としては、例会の内外をとおしてロータリー活動を従来の奉仕活動の枠にとらわれずに、充実した楽しいものとし、そのことを各会員がメリットとして共有できるかという点にあるのだろうと感じました。年度を通してご協力をいただいたグループ内各クラブの皆様へ心から感謝いたします。



山梨第3グループガバナー補佐：向山 秀男

2年前のグループ再編に伴う形で、予期しない時期にガバナー補佐の順番が回ってきました。私なりに役職の対応に努めましたが、今年になってからは、新型コロナウイルス拡大で、予定していたことのいくつかが出来なかった事は心残りとなりました。その様な中でガバナー補佐に就任して、良かったことは、ロータリーの多様性が認識できたことです。山梨第3グループは、少人数のクラブが多く、訪問例会を通じて、各クラブの特徴を持った活動に触れることが出来ました。また、2620地区の多くの行事に参加する事で、静岡のコアなロータリーメンバーとの交流が深まりました。自分のクラブでの活動だけでなく、ロータリーワールドが大きく広がってきました。皆さん何事も経験です。

静岡第1グループガバナー補佐：山本 諒



RI第2620地区の皆さんこんにちは。まず、ガバナー補佐という大役を私に任せてくださった安間ガバナーをはじめ地区役員の方々に、静岡第1グループの会員諸兄に深く感謝いたします。1年間グループ内各クラブとお付き合いさせていただきましたが、会員人数の多い少ないにかかわらず、各クラブそれぞれ特徴を出し個性を発揮して、熱く楽しく活動されているように感じました。年度末に至って、新型コロナウイルス感染症の拡大という未曾有の事態に見舞われましたが、そんな時にガバナー補佐を務めさせていただいたことは、ある意味、地区の歴史に名を残したと勝手に思っています。皆さん、1年間拙いガバナー補佐を支えていただきありがとうございました。



静岡第2グループガバナー補佐：田中 祐

私が受け持たせていただきました静岡第2グループは、12クラブと大所帯で、クラブ訪問も期首期末とガバナー随行で最低36回、複数クラブの合同奉仕事業や合同例会、周年事業などお声が掛ればかなりの出番となり、最初はとても不安でした。しかし、回を重ねるにつけ皆様とお会いするのが愉しくなり、期末のクラブ訪問が待ち遠しい程でした。しかし、調子が出てきた矢先のコロナ禍でそれも叶わず残念至極でありましたが、幸いにも地区大会に続き自グループのIMも出来ましたし、近隣のIMにも出席できたのは本当に良い思い出になりました。これもグループの皆様のお陰と感謝申し上げます。ありがとうございました。

静岡第3グループガバナー補佐：佐野 忍



安間みち子ガバナー、中村皇積地区幹事、地区委員の皆様、そして静岡第3グループ12クラブの皆様1年間大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。ロータリーはその名の通り役職は1年でバトンタッチするため、補佐の役割を十分理解しない状態でスタートとなりました。補佐役割はガバナー方針を伝達すれば良いと思っていたのですが、安間ガバナーの「ガバナー補佐を使い倒す」方針で1年間使い倒されました。そのおかげで、1年間でしたが10年分のロータリーを経験させていただきました。コロナ禍で予定していたクラブ訪問が出来ませんでしたので各クラブにメッセージを送りたいと思っています。その時は歓迎してください。1年間有り難うございました。



静岡第4グループガバナー補佐：安部 寛

濃密な前半と、空っぽの後半とで、忘れられない体験となりました。今となっては地区大会と同月になった11月のIM開催は幸運だったと感じております。それに加えて自分の中のロータリーが静岡県西部地方の、更にごく一部の経験に過ぎない事を痛感しました。グループ再編については賛否両論ありましたが、静岡第4グループは地域性の違いの大きさが将来的には寧ろ大きな可能性に繋がるのではと感じております。新型コロナ騒ぎの影響で、おぼつかない足取りで次期ガバナー補佐の法月様にバトンをお渡し致しますと共に、全ての関係者各位に感謝申し上げます。

静岡第5グループガバナー補佐：鈴木 健一



この1年間はロータリー歴において特別な年になりました。安間ガバナーを輩出する静岡第5グループの責任者としてガバナー事務所との情報を密にしていこうと努めました。脳裏に深く残る地区大会が成功裡に終わり翌年2月のIMに向けテンションを高め、いざ開幕の直前にコロナで中止を決断せざるを得なかったことは慚愧の念に堪えませんでした。「花のリレープロジェクト」と医療支援の一助に貢献できたことが救いでした。

